

## TOPIC 3

### 小学生を対象に工場見学を実施

滋賀県 近江八幡市立沖島小学校、京都府 同志社小学校の児童の皆さんを対象に三菱ロジスネクストの工場見学を実施しました。当日は会社概要の説明や工場見学、質疑応答を通して、児童の皆さんに当社への理解を深めていただきました。

今後も、このような地域貢献・次世代育成の取り組みを積極的に推進し、社会と共にある三菱ロジスネクストを目指していきます。

#### 滋賀県 近江八幡市立沖島小学校

2023年12月12日(火)に、社会科学習の一環で訪問いただいた滋賀県 近江八幡市立沖島小学校の児童3名を対象に、三菱ロジスネクスト滋賀工場で工場見学を実施しました。

フォークリフトを組み立てる工場の見学や、児童の皆さんに実際に大型フォークリフトの運転席に座っていただき記念撮影を行いました。児童の皆さんからは「とても迫力があり、勉強になった。」「実物のフォークリフトに触れることができ嬉しかった。」などの感想をいただきました。

#### 京都府 同志社小学校

2024年1月26日(金)に、京都府 同志社小学校の児童90名を対象に、三菱ロジスネクスト本社・京都工場での工場見学を実施しました。

工場見学終盤では、実際に車両が動くデモンストレーションを実施し、児童の皆さんに大好評でした。質疑応答では当社の間野社長も参加し、児童の皆さんの質問に笑顔でお答えいただきました。後日、「職場のあたたかな雰囲気が伝わってきた」という嬉しいお言葉もいただきました。



沖島小学校児童の滋賀工場施設見学の様子



同志社小学校児童の京都工場内での実機デモンストレーション見学の様子

## TOPIC 4

### 「物流ソリューションフェア2024 in 横浜」を開催しました

2024年2月8日(木)、9日(金)の2日間にわたり、三菱重工 横浜製作所内Yokohama Hardtech Hub (YHH)にて4年ぶりに「物流ソリューションフェア2024 in 横浜」を開催しました。同施設内の「自動ピッキングソリューション」実演に加え、国際物流総合展2023で好評いただきました「ΣSynX(シグマシンクス)」が搭載された開発中の新型次世代インテリジェント無人フォークリフト「AGF-X」および次世代コンセプト無人フォークリフト「DECCO」のデモンストレーションを特別に実演。多くのお客さまの注目を集めました。他にも、物流・マテハン製品や各種安全装備の展示や、外部講師を招いたソリューションセミナーを実施し、約160社330名のお客さまにご来場いただきました。



## TOPIC 1

### 「ALESIS」リチウムイオンバッテリー仕様車を受注開始

カーボンニュートラル実現に向けたフォークリフトの電動化推進に向けて、カウンターバランスタイプバッテリーフォークリフト「ALESIS」に、新たに1.0~2.5t車リチウムイオンバッテリー仕様をラインアップに加え、2023年12月1日より受注を開始しました。\*

近年、お客さまからカーボンニュートラルの実現に向けたCO<sub>2</sub>排出削減への要望が高まっています。リチウムイオンバッテリー仕様のALESISは、急速充電により充電時間を大幅に短縮することができ、従来はエンジン車が採用されてきた長時間稼働を求められる現場にも活躍の幅を広げます。

本仕様のALESISは、三菱ロジスネクスト国内販売会社を通じ、よりお客さまに導入いただきやすいレンタル契約にて提供いたします。詳細はお近くの三菱ロジスネクスト販売店にお問い合わせください。

\*3.0~3.5t車については後日ご案内予定。



「PLATTER」リチウムイオンバッテリー仕様車についてはP01をご参照ください。

## TOPIC 2

### キリングループさまから「自動ピッキングソリューション」を初受注

三菱重工と三菱ロジスネクストは、三菱重工が研究開発を進める「ΣSynX(シグマシンクス)※1」によって飲料倉庫のピッキング作業を自動化・知能化する自動ピッキングソリューションを、キリングループのキリンビバレッジ株式会社さまならびにキリングループロジスティクス株式会社さまから受注しました。キリングループロジスティクス東日本支社湘南支店が管轄する海老名物流センターさまに導入後、2024年12月より本格稼働を開始する予定です。

この自動ピッキングソリューションは、AGF※2(無人フォークリフト)、AGV※3(無人搬送車)、パレタイザーを活用して作業を自動化する国内初のソリューションです。これまで作業者自身が効率化を考えながら行っていたピッキング作業を、三菱重工グループの独自開発の最適化

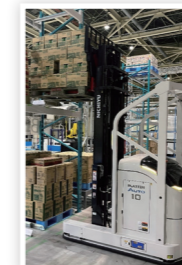
エンジンや統合制御システムによって、複数のAGF、AGV、パレタイザーを連携させて搬送・ピッキング回数を削減、ピッキング工程の最適化とスループット(処理能力)向上を実現しています。

三菱重工グループとキリングループさまは飲料倉庫への自動ピッキングソリューションの導入を目的に、2022年11月より共同実証を開始。三菱重工の実証施設「LogiQ X Lab(ロジックス・ラボ)」において、自動ピッキングシステムの運用プロセスが確立でき、物流現場への実効性が検証されたことから今回の受注に至りました。今後は、自動ピッキングソリューションのさらなる進化に向けた検証を続けるとともに、働き方改革関連法により生じる2024年問題の課題解決に共に取り組んでいきます。

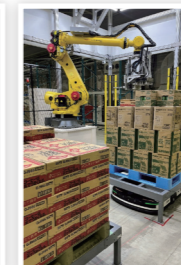
※1 ΣSynX(シグマシンクス)  
さまざまな機械システムを同調・協調させる三菱重工の標準プラットフォームであり、機械システムの知能化により最適運用を実現するデジタル・テクノロジーを集約したものです。

※2 AGF  
Automated Guided Forklift

※3 AGV  
Automated Guided Vehicle



LogiQ X Labでの共同実証



キリングループロジスティクス東日本支社湘南支店 海老名物流センターさま外観